



福岡県医発第 565 号（総）

平成 18 年 6 月 9 日

各 医 師 会 長 殿



福岡県医師会

会長 横 倉 義 武



「ジェネリック医薬品に関わる緊急調査」への協力をお願い
について

日本医師会より「ジェネリック医薬品に関わる緊急調査」への協力依頼がまいりましたのでお送りいたします。

本調査については、日本医師会ホームページ上で行うことになっておりますのでご協力下さいますようお願いいたします。

小郡三井医師会より

担当理事 永田正和・蒲池 壽

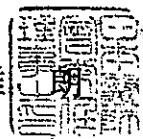
平成18年5月30日

都道府県医師会

担当理事殿

日本医師会常任理事

飯 沼 雅



「ジェネリック医薬品に関わる緊急調査」への協力をお願い（依頼）

厚労省は医療費抑制の一環として、先発医薬品に対してジェネリック医薬品（後発医薬品）の代替処方推奨しています。これは先発医薬品に対してジェネリック医薬品が市場参入している場合に、ジェネリック医薬品を優先的に使用することにより医療費抑制を目指すものです。

しかしながら、実際の臨床現場において必ずしもジェネリック医薬品に対する信頼性は確立していません。厚労省がジェネリック医薬品と先発医薬品との比較において溶出試験の同等性を認め、有効性・安全性も同等であるとしても、それが治療上の同等性を保証するものではないからです。

日本医師会は臨床現場のこのような懸念に対策を講じる必要があると考え、「ジェネリック医薬品に関わる緊急調査」を日本医師会ホームページ上で行うことにいたしました。本件につきましては既に白クマ通信等でお知らせいたしておりますが、よろしく本調査にご協力のほどお願い申し上げます。

